

大電協 記念誌 挨拶文

このたび、大阪電気設備協同組合におかれましては、創立50周年という意義深い節目の年を迎えられ、誠におめでたく、こころよりお慶びを申し上げます。

振り返りますと、商業組合の前身でもありますORA近畿ラジオ電器協会小売業部会の工事部門として立ち上げられ、昭和34年9月に協同組合として正式に許可されて以来半世紀に亘り、相互扶助の精神に基づき、必要な共同事業、自主的な経済活動の促進、経済的地位の向上と健全な発展を図ってこられましたことは、歴代役員職員の献身的なご尽力と組合員各位の不断のご努力の賜物であり、深甚なる敬意を表する次第であります。

この50年間の社会経済情勢を顧みますと、高度成長期を経て、2度のオイルショック、円高不況やバブル経済の崩壊、昨年のリーマンショック等目まぐるしく変動してまいりました。我々零細地域事業者にとっては、厳しい環境の中にあって、個々の事業者が自ら経営革新を図り、環境変化に即応できるような経営体質を作り上げていくことが何よりも肝要であります。同時に個々では解決できない諸問題に対しまして、組織の下に結集し、組合員相互の連携を今まで以上に強化して、積極果敢に対応していくことが必要であります。組合を中心とした連携組織は、異なる技術や人材などの経営資源の相互補完を図る為の組織として、改めてその役割が再認識されております。現下の不況の克服とともに、地球環境問題や、高齢化問題等早急に対応が迫られている中、経済社会の質的転換や、エネルギー情勢の変化に対応して、省資源・省エネルギー、省力化・システム化など技術の一層の高度化、人的能力の開発、と経営効率化、消費者・地域社会関係の円滑化などが今後の課題かと存じます。

私ども大阪府電機商業組合は大阪電気設備協同組合と兄弟組合であります。今後とも手を携えて組合員様の発展と繁栄のために協力と努力を惜しまない覚悟でございます。最後になりましたが、この祈念すべき50周年を契機に、大阪電気設備協同組合の益々発展と会員皆様のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

大阪府電機商業組合
大阪家電販売協同組合
理事長 香川健二